

# 週刊エコノミスト

7/8  
2008

## 鉄鉱石、石炭、銅、ニッケル 燃烈資源争奪

資源メジャーの中国“包囲網”  
露、豪、ブラジル、アフリカの強腰  
ベースメタル、レアメタル、貴金属の世界埋蔵地図  
遅れる日本の資源安全保障  
すぐそこにある「都市鉱山」

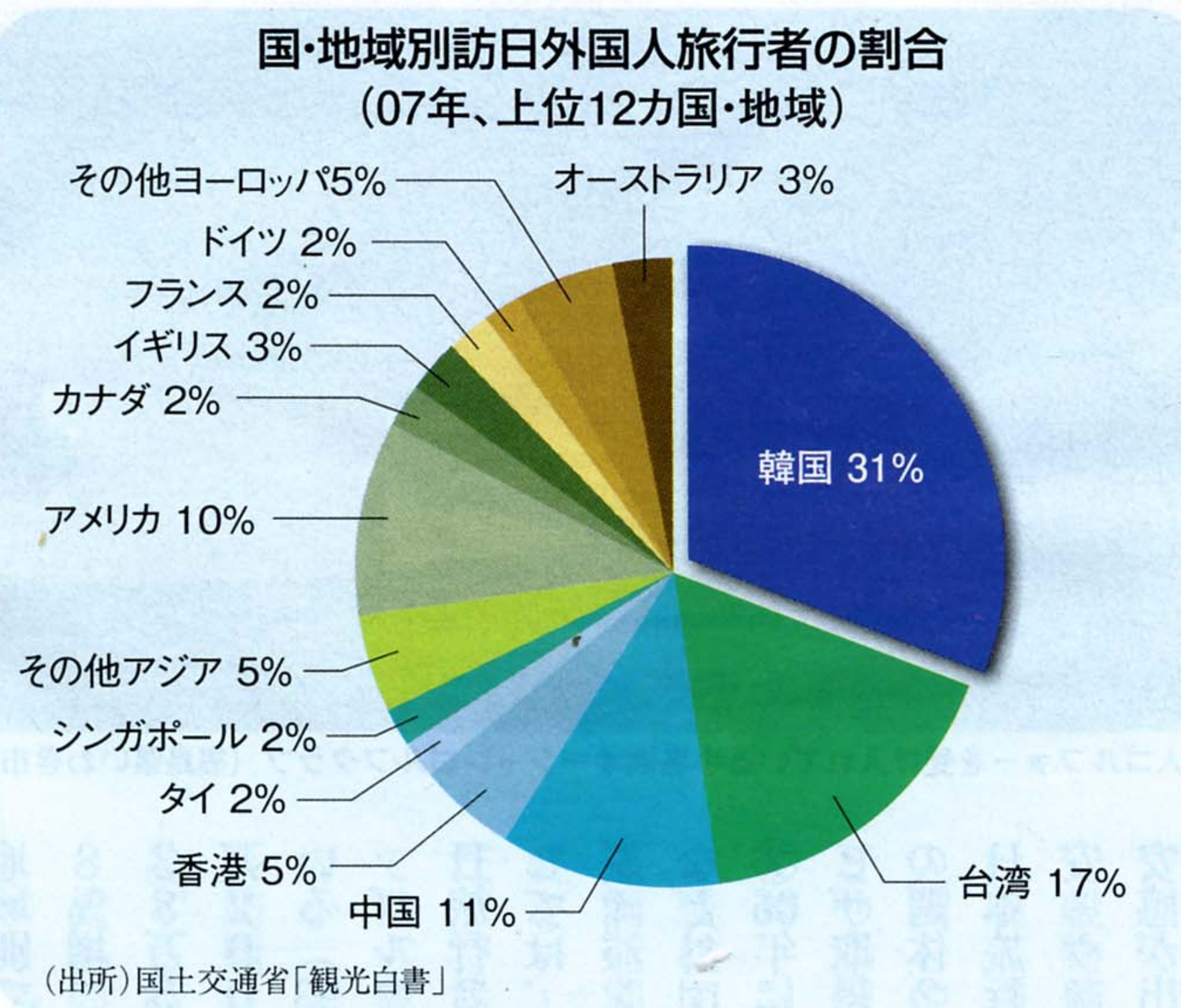
北海道洞爺湖サミット開催

「福田ビジョン」  
で大丈夫か

サブプライム問題の地銀への衝撃波  
降ってわいた大型船舶の相続税問題

第48回エコノミスト賞受賞記念論文

複雑化する国際金融に対応する金融政策とは 齊藤 誠



に表れ、「改装後、ショップの売り上げが以前の4倍になった」(井出靖博支配人)。ただ、韓国人ゴルファーの受け入れには、難しい側面もある。韓国の旅行社から突然ツアーキャンセルされたり、ゴルフマナーを守らなければ、韓国人ゴルファーに対し、他の客からクレームがつくなどの問題が出ているという。放つておくと、「日本人ゴルフ離れ」につながる懸念した井出支配人は、韓国人スタッフを7人採用し、旅行会社との交渉にあたらせるなどの対策を講じた。08年度は、延べ1万5000人の韓国人ゴルファーの来客を見込んでいる。

## 背景に韓国のゴルフブーム



韓国人が多いゴルフ場の看板にはハングル語表記も(福島県安達郡の大玉TAIGAカントリークラブ)

日本側にも要因がある。地方空港

を持つ自治体が、国際線の搭乗率向上や観光振興を目的に、外国人旅行者を積極的に誘致しているのだ。

福島空港は1999年に国際線を開設し、現在、ソウル、上海の2定期路線がある。福島県は04年から主に韓国人、中国人をターゲットとした外国人旅行者の誘致策を展開してきた。具体的には、韓国の旅行代理店への営業、韓国の新聞やゴルフ雑誌などへの広告掲載、韓国国内でのテレビCMの放映、韓国国内でのPR看板の設置など。

また、みやざき観光コンベンション

## スキーヤーも増加

ゴルフアーダけでなく、韓国人スキーヤーの数も増え始めている。

国際観光振興機構(JNTO)によると、07年度(07年12月~08年3月)にスキーを目的に日本を訪れた韓国人は1万5390人で、2シーズン連続で1万5000人を突破した。福島県の場合、06年度は641人にすぎなかつたが、07年度は1105人に増加、新潟県も124人から407人へと急増した。絶対数はまだ少ないが、韓国において日本が徐々に「スキー旅行の目的地」になりつつある。

JNTOが、「北海道、山形、長野の人気が続いているが、福島や新潟などスキー客誘致に積極的な自治体で大きく伸びている」というように、

## 国際化する日本観光

# 日本のゴルフ場に殺到する韓国人

最近、日本のゴルフ場やスキー場を訪れる韓国人が急増しているという。なぜなのか。

うちい 内井 高弘 (観光経済新聞編集長)

ゴ

ルフを目的に日本を訪れる韓国人の数が増えている。

韓国人ゴルファーが多い地域の1つが福島県だ。同県によると「2、3年ほど前から韓国人ゴルファーが増え出した」(観光交流課)という。

県内にある約60のゴルフ場を対象に県が行った調査によると、県内ゴルフ場でプレーした韓国人ゴルファーの数は、2005年に延べ約6700人だったが、06年には同約2万7000人に急増。07年は同約5万8000人まで膨れ上がっている。

県観光物産交流協会によると、特に韓国人の利用者が多いのが「アローレイクカンツリー倶楽部」「マーサリゾートゴルフクラブ」、そして韓国企業の「大河」が経営する3つのゴルフ場だ。

アローレイクカンツリー倶楽部

は、ソウル直行便が就航する福島空港から近いのを利点に、韓国人ゴルファーを多く集めている。また、マサリゾートゴルフ場は、クラブハウスに宿泊施設があるため、長期間滞在しながら、ゴルフに集中できる環境が人気を得ているようだ。大河は、経営破綻した日本ロイヤルクラブが保有していた3つのゴルフ場を3年間に買収。韓国人向けの施設を充実させるなどして、多くの韓国人ゴルフアーナーを集めている。

現在、福島空港のソウル便は韓国のアシアナ航空が週5往復運航しているが、7、8月の夏の繁忙期には週7往復に増便される。一時は利用客の低迷から週3往復に減らしても、の、ゴルフ客などの需要増に対応して、この5月には週5往復に戻した。

宮崎にも殺到

九州の宮崎県にも、韓国人ゴルファーが多く訪れている。「特に12月から3月の冬の時期に押し寄せていく強者」もいる(通常は18ホール)といふ。

ソウル近郊のゴルフ場は、冬場は寒くてプレーできないことが理由のようだ。

「とにかくゴルフ一筋のゴルファーが多く、1日に36ホール回りたいといふ強者」もいる(通常は18ホール)。

九州の宮崎県にも、韓国人ゴルファーが多く訪れている。「特に12月から3月の冬の時期に押し寄せていく強者」もいる(通常は18ホール)。

ソウル近郊のゴルフ場は、冬場は寒くてプレーできないことが理由のようだ。

「とにかくゴルフ一筋のゴルファーが多く、1日に36ホール回りたいといふ強者」もいる(通常は18ホール)。

ソウル近郊のゴルフ場は、冬場は寒くてプレーできないことが理由のようだ。

ソウル近郊のゴルフ場は、冬場は寒くてプレーできないことが理由のようだ。

ソウル近郊のゴルフ場は、冬場は寒くてプレーできないことが理由のようだ。

韓国人を受け入れるにあたり、クラブハウスや宿泊施設などにハングル表記の案内板を設置したり、ホテルのロビーを改装し、ゴルフ関連商品を販売するゴルフショッピングスペースを拡充したりした。効果はすぐ上々だ。

韓国人を受け入れるにあたり、クラブハウスや宿泊施設などにハングル表記の案内板を設置したり、ホテルのロビーを改装し、ゴルフ関連商品を販売するゴルフショッピングスペースを拡充したりした。効果はすぐ上々だ。

韓国人を受け入れるにあたり、クラブハウスや宿泊施設などにハングル表記の案内板を設置したり、ホテルのロビーを改装し、ゴルフ関連商品を販売するゴルフショッピングスペースを拡充したりした。効果はすぐ上々だ。



韓国人ゴルファーを受け入れている小名浜オーシャンゴルフクラブ（福島県いわき市）

地域別では韓国が260万人（同22.8%増）とトップで、2位の台湾（138万5000人）、3位の中国（94万2000人）を大きく引き離している（93%の図）。

ゴルフなどに限らず、韓国人の訪日旅行者が大幅に増えている原因としては、①03年からの「ビジット・ジャパン・キャンペーン」（VJC）など外国人旅行者誘致政策の浸透、②06年に短期間（90日以内）渡航の週休2日制の定着で距離的に近い日本旅行が脚光を浴びて、③円ビザ取得免除措置の効果、④円安・ウォン高により、日本旅行に割安感が出ている、⑤日韓間で定期航空便やチャーター便が拡充されているなどがある。

韓国人だけでなく、今後は、中国人旅行者の伸びも期待される。今年3月、中国人団体観光客に対するビザの発給要件が緩和されたのだ。中國人が団体旅行で日本を訪れる場合、従来は4人以上と限定されていたが、3人でもビザが発給されるようになつた。個人年収25万元（約390万円）相当以上の人とその家族（3親等以内）が対象。中国、日本双方の旅行会社から各1人の添乗員を付けるといった条件は変わらないが、国土交通省は「今後のさらなる緩和に向けた1つの措置」と説明する。

### 中国人旅行者を狙え

JNTOによると、07年に日本を訪れた外国人旅行者は、前年比13.8%増の834万7000人と、過去最高を記録した。アジアからの旅行者が同16.8%増の613万人となり、全体の7割以上を占めた。國・

地区別では韓国が260万人（同22.8%増）とトップで、2位の台湾（138万5000人）、3位の中国（94万2000人）を大きく引き離している（93%の図）。

ゴルフなどに限らず、韓国人の訪日旅行者が大幅に増えている原因としては、①03年からの「ビジット・ジャパン・キャンペーン」（VJC）など外国人旅行者誘致政策の浸透、②06年に短期間（90日以内）渡航の週休2日制の定着で距離的に近い日本旅行が脚光を浴びて、③円ビザ取得免除措置の効果、④円安・ウォン高により、日本旅行に割安感が出ている、⑤日韓間で定期航空便やチャーター便が拡充されているなどがある。

中国人旅行者は大阪や京都、富士山、箱根といった「ゴールデンルート」（外国人観光客の定番ルート）の観光がメインで、ゴルフやスキーで訪日する旅行者はほとんどいない。しかし、今後は経済成長を背景に、可処分所得の増加も予想される。日本や韓国がそうであつたように、個人の趣味・嗜好の範囲が広がり、いずれゴルフ人口やスキー人口も増えるだろう。

そうした中国人旅行者の目を日本に向けさせるのに、日本に多数訪れている韓国人ゴルファーや韓国人スキーの動向は、参考になるのではないだろうか。

考えなくてもおいしい。考えたら、もっとおいしい。  
メルシャンのスクリューキャップ・ワイン。

シンプルでスマートなたたずまい。  
お気に入りのグラスだけ  
ご用意ください。

ボトルの上方の手を固定させ、  
下方の手でボトルを回します。

グラスに注ぎ、  
話に花を咲かせます。

飲み残しても安心。  
リキッピングして、  
いつでも楽しめます。

確かな味わい、ひとつ上の時間。  
**Mercian**

気軽に飲めるから。飲み残しても安心だから。  
スクリューキャップ・ワインは  
着々とお客様の支持をいただいている。

メルシャン株式会社 [www.mercian.co.jp/](http://www.mercian.co.jp/)